

令和 6 年度 社会福祉法人福角会 事業実績報告書

(1) 新たな福祉サービスへの展開について

①利用者の高齢化による介護保険制度での入所型施設(有料老人ホーム等)の開設に向けて

事業開始予定年度を 2028 年度に延長したことから、人材の確保・育成・定着を図る取り組みを行った。

(2) 各事業所における施設整備等について

①各事業所建物改修工事について

○福角会各事業所内外装等改修工事

【工事概要】 いつきの里 本館外装・短期棟外装屋根改修・利用者居室カーテン改修・寮業務用脱水洗濯機取替・正門インターフォン移設・施設案内表示板設置・本館北側グレーチング改修・屋外物干し場鉄部塗装及び屋根材撤去新設・外灯・誘蛾灯撤去・新設/いつきホームズ あかりホーム 外装・屋根改修・軒樋撤去新設・縦樋塗装/さくらホーム 外装・屋根改修・樋塗装・エアコン改修/つばめホーム 浴室改修工事/ことりホーム 浴室改修工事/のぞみホームズ なつめホーム 外装・屋根改修・屋外鉄骨階段塗装・バルコニー防水・樋撤去新設/せと堀江寮 2F WC 壁タイル改修・エアコン改修・2 階 WC 小便器自動水栓変更/ウィズ 相談室入口ドア改修・洗面所電気温水器設置・食堂西側ロールカーテン設置・作業棟 2 階手洗い専用洗面台設置/福角保育園 本館外装・屋根改修・本館エアコン改修・あひる・ひよこ組押入れの引き戸改修/堀江保育園 事務所内事務機器等の配線整備/くるみ園 事業所監視カメラシステム整備・職員用玄関内部網戸設置/松山福祉園 配食サービス棟 2 階回転釜排水パン取替/本部事務局 福角会祭舞台用電源新設

【整備費用】 82,390,000 円

【施工業者】 大之木建設㈱松山営業所 【完成年月日】 令和 6 年 11 月 29 日

②車両整備について

○老朽化等している車両の買い替え整備等を以下のとおり行った。

<MORE>

・ニッサンキャラバンチェアキャブ 車いす 4 名仕様 (日本財団助成)

【整備費用】 4,887,790 円 内助成金 3,100,000 円

【助成金事業者】 日本財団 【納車年月日】 令和 7 年 3 月 31 日

<くるみ園指定相談支援事業>

・軽自動車購入(中古車)

【整備費用】 1,150,000 円

【購入業者】 共立自動車㈱ 【納車年月日】 令和 7 年 3 月 4 日

③機械・器具購入・各所修繕工事について

○老朽化等により機械・機器・各所修繕工事等を以下のとおり行った。

<いつきの里>

・いつきの里テレビ難視聴ケーブル移設工事

【総事業費】 418,000 円 【施工業者】 大之木建設㈱松山営業所

【完成年月日】 令和 6 年 6 月 28 日

<いつきの里>

・いつきの里 防犯カメラ交換工事

【総事業費】 220,000 円 【施工業者】 愛媛総合警備保障(株)

【完成年月日】 令和 6 年 12 月 27 日

<松山福祉園>

・松山福祉園 製菓製パン班 ドウコンディショナー買替

【総事業費】 2,105,400 円 【納入業者】 北沢産業株式会社

【納入年月日】 令和 6 年 8 月 19 日

・松山福祉園鉄工班 ドリル研磨機買替

【総事業費】 119,680 円 【納入業者】 菅機械産業株式会社

【納入年月日】 令和 6 年 11 月 12 日

- ・松山福祉園製菓製パン班 シーラー購入
【総事業費】 116,600 円【納入業者】有)ケイ・シー商会
【納入年月日】令和7年2月28日

○11月2日の豪雨災害復旧工事を以下のとおり行った。

<MORE>

- ・床上浸水による復旧工事
【費用総額】 2,695,000 円 家財保険金 2,554,522 円
【施工業者】大之木建設㈱松山営業所【完成年月日】令和6年11月29日

○パソコンの買い替え購入を以下のとおり行った。

- ・PC購入 12台 設置事業所<福角保育園><くるみ園><みらい><いつきの里><北部相談>
<のぞみホームズ>

【費用総額】 1,658,140 円【リース料率】 1.709% 【購入業者】いよぎんリース㈱
【開始年月日】令和6年10月28日

○人事制度の見直しを行うため以下のとおり行った。

- ・人事コンサルタント業務
【費用総額】 4,070,000 円【購入業者】(株)ビジネスコンサルタント
【契約年月日】令和6年4月1日

④その他

○福角会祭を以下のとおり行った。

実施日 令和6年10月21日 来場者 1670名

内 容 開催式・舞台イベント・飲食・キッチンカー・フリーマーケット等

- ・福角会祭ステージ設置業務委託
【費用総額】 1,006,500 円【購入業者】(株)ダブリュー
【契約年月日】令和6年7月4日
- ・音響出演者業務委託
【費用総額】 385,000 円【購入業者】(株)ダブリュー
【契約年月日】令和6年7月4日

○福角会創立70周年記念事業を以下のとおり行った。

実施日 令和6年11月30日 来場者 450名

内 容 記念式典・記念講演会・記念動画制作

- ・式典事業業務委託
【費用総額】 3,062,486 円【購入業者】名鉄観光サービス(株)
【契約年月日】令和6年5月15日
- ・記念動画制作業務委託
【費用総額】 1,544,300 円【購入業者】オープンデザイン(株)
【契約年月日】令和6年5月15日
- ・講師キャスティング業務委託
【費用総額】 673,240 円【購入業者】(株)電通西日本

(3) 人材の育成とその確保について

① 人材確保

1) 採用状況(R6.4.2～R7.4.1入職)

- ・今年度の離職目標率による生活支援員及び保育士等の採用については以下の通り採用を行った。

職種	正規職員	臨時職員	パート職員	合計
管理者	1人	0人	0人	1人
生活支援員	5人	7人	6人	18人
保育士	5人	2人	1人	8人
世話人	0人	1人	5人	6人
調理員	0人	2人	1人	3人
事務員	2人	0人	0人	2人
看護師	0人	0人	1人	1人
合計	13人	12人	14人	39人

2) 採用ルート状況

名称	正規職員	臨時職員	パート職員	合計
ハローワーク	2人	5人	4人	11人
紹介業者	1人	3人	4人	8人
職員紹介	4人	3人	1人	8人
学校	2人	0人	0人	2人
直接応募(HP)	2人	0人	0人	2人
その他	2人	1人	5人	8人
合計	13人	12人	14人	39人

～考察～

・39名の採用者の応募ツールは、ハローワーク、紹介業者、職員紹介の順となっており、昨年度とほぼ横ばいである。紹介業者による採用は全体の20%を占めており、継続して職員紹介の採用を増やす取り組みが必要である。

・学校からは昨年6名の応募があったが、今年は2名と減少した。資格取得支援制度により、福祉学科以外の生徒の応募拡大に繋げていきたい。

・採用ルートのその他8名のうち2名は福祉系の求人サイトからの応募となっており、昨年の応募者はいなかったが、今年は採用まで結びついている。

・その他、一般企業の就職セミナーにも積極的に出向いているが、ブースへ来訪いただけない現状がある。福角会に関心を持ってもらえるよう、工夫を行う必要がある。

② 人材定着と育成の状況

1) 年度別離職状況

職種/年度	令和4年度			令和5年度			令和6年度		
	職員数	離職者数	離職率	職員数	離職者数	離職率	職員数	離職者数	離職率
正規職員	172人	12人	7%	173人	5人	3%	175人	19人	11%
臨時職員	178人	13人	7%	199人	19人	10%	188人	25人	13%
全体	350人	25人	7%	372人	24人	6%	363人	44人	12%

～考察～

・法人における今年度の目標離職率(全体4%・保育士5%以下・支援員3%以下)については、全体離職率は12%で大きく上回った。保育士14%、支援員11%といずれも大きく上回った結果となっている。

・法人全体の離職者の増加では、4年目から10年目までの職員離職が全体の50%と特に中堅職員の離職が大幅に増加した結果となった。次いで1年目から3年目までの離職職員が全体の39%と新任職員の離職も変わらず高い数値を示している。これらの離職要因として考えられることとして、今年度実施した従業者意識調査アンケート結果考察から「職場環境」では、自分自身が職場で必要とされていることを実感できていないと感じている。「コミュニケーション」では、事業所内のコミュニケーションについて情報共有など事業所内で連携がとれていないと感じている。「人事・キャリアアップ」では、人事考課制度、賃金体系への将来の不安や評価基準や仕組みが明確化されていないと感じていることや将来の自分自身のキャリアアップをイメージすることができないと感じている。「労働安全衛生」では、残業や休日出勤などで心身の健康が阻害されていると感じており、こうした改善・取り組みができていないことから全体の離職率が増加していること、新任職員の離職については改善がされておらず、特に中堅職員の離職者が大幅に増加したことが考えられる。

また、今年度実施したストレスチェックからは、仕事量の負担や仕事における質的負担、身体的負担を多く感じている傾向であり、同僚からの支援においても低い傾向となっており、こうした結果考察からも離職者が増加している要因ではないかと考えられる。

2) 事業所別離職率(3年度分：全職員)

事業所/年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	事業所/年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
いつきの里	6%	3%	13%	くるみ園	6%	8%	13%
ウィズ	9%	4%	11%	福角保育園	11%	17%	19%
松山福祉園	5%	10%	16%	堀江保育園	18%	14%	5%
地域生活者支援室	6%	7%	9%	ラ・ルーチェ	23%	0%	15%

北部センター	0%	0%	20%	MORE	4%	0%	8%
本部事務局	0%	0%	14%				

※雇用満了による離職（65歳以上）については離職者に含めておりません

～考察～

- ・事業所別でみると、全体で離職率が10%以上の事業所は北部相談支援センター(20%)、ラ・ルーチェ(15%)、福角保育園(19%)、松山福祉園(16%)、本部事務局(14%)、くるみ園(13%)、いつきの里(13%)、ウィズ(11%)となっている。
- ・昨年度と比較して離職率が上昇した事業所は北部相談支援センター(0%→20%)、ラ・ルーチェ(0%→15%)、本部事務局(0%→14%)、いつきの里(3%→13%)、MORE(0%→8%)、ウィズ(4%→11%)、福角保育園(17%→19%)、くるみ園(8%→13%)、松山福祉園(10%→16%)、地域生活者支援室(7%→9%)となっている。
- ・堀江保育園以外の事業所で昨年度より離職率が上昇をしており、どの事業所においても職場環境改善への取り組みを早急に進めていく必要がある。

3) 勤続年数別離職状況

勤続年数状況（令和6年度：男女別）

職種/項目	男性職員	女性職員	全体	男性比率	女性比率	全体比率
1年未満	1	5	6	8%	16%	14%
1年～3年未満	2	9	11	15%	29%	25%
3年～5年未満	3	6	9	23%	19%	20%
5年～10年未満	5	8	13	39%	26%	30%
10年以上	2	3	5	15%	10%	11%
全体	13	31	44	100%	100%	100%

～考察～

- ・勤続年数別の離職比率では、5年から10年未満の勤続者層の離職が全体の30%と最も高く、次いで1年から3年未満が25%、3年から5年未満の勤続者層の離職が20%、次いで1年未満の離職率が14%となっている。5年から10年未満の勤続者層の離職と1年未満の勤続者層の離職が増加傾向となっており、特に中堅層の離職が高い傾向となっている。

4) 職種別の離職者数（令和6年度）

職種/項目	全職員			正規職員			臨時職員		
	人数	離職数	離職率	人数	離職数	離職率	人数	離職数	離職率
生活支援員	176	19	11%	96	11	11%	80	8	10%
保育士	66	9	14%	38	6	16%	28	3	11%
世話人	36	8	22%	1	0	0%	35	8	23%
ヘルパー	17	1	6%	3	0	0%	14	1	7%
栄養士・調理員	27	4	15%	11	1	9%	16	3	19%
看護師	10	1	10%	6	0	0%	4	1	25%
事務員	18	2	11%	9	1	11%	9	1	11%

※生活支援員にはサビ管・相談支援・作業療法士を含む ※保育士には児童指導員・児発管を含む

～考察～

- ・職種全体では世話人の離職者が22%と高く、昨年度の11%より11%増加している。次いで、栄養士・調理員が15%で昨年度の10%より5%増加している。次いで、保育士の離職者が14%で正規職員では16%、臨時職員では11%で、正規職員は8%増加し、臨時職員は6%減少した。生活支援員の離職者は11%で昨年度の5%と比較して6%増加しており、正規職員では9%増加し、臨時職員では4%増加であった。その他、昨年度は離職がなかった看護師や事務員の離職も今年度増加している。

5) 令和6年度職員平均年齢・平均勤続年数表

令和7年3月31日現在

事業所別/ 項目	平均年齢(歳)			平均勤続年数(年月)		
	正規職員	臨時職員	全体	正規職員	臨時職員	全体
本部事務局	45	56	48	12年7月	4年4月	10年4月
福角保育園	43	41	42	7年1月	3年5月	5年4月

くるみ園	39	46	41	10年2月	4年5月	8年3月
きらきらキッズ	40	53	46	8年1月	5年4月	7年2月
堀江保育園	36	55	45	9年2月	8年4月	9年3月
いつきの里	39	48	43	10年2月	8年3月	9年3月
ウィズ	49	53	51	15年2月	9年3月	11年2月
松山福祉園	39	55	47	8年2月	6年5月	7年3月
地域生活支援室	47	59	56	17年3月	8年4月	11年4月
ラ・ルーチェ	44	50	47	9年3月	3年5月	6年4月
北部相談	47	-	47	16年3月		16年3月
MORE	40	49	45	10年3月	9年1月	9年2月
合計(平均)	41	52	47	11年2月	7年4月	9年3月

～考察～

- ・全体の平均年齢は47歳で昨年度と同じであるが、正規職員については昨年度40歳から、41歳に上昇した。
- ・正規職員平均勤続年数は、近年、減少傾向であったが、正規職員平均勤続年数および全体において昨年度より1年上昇した。今後も引き続き職員の定着と確保における課題に取り組んでいく。

6) 人材マネジメント委員会

- ・新たなキャリアパス制度の構築に向けて、以下内容についての検討・実施を行った。

フェーズⅡ評価制度の構築

【運用詳細設計】・制度ガイド・関連資料作成・浸透ツール・関連規程作成・トライアルに基づく詳細設計・制度調整・導入時期の判断

【トライアル】・トライアル説明会 第1回10月22日 第2回10月30日

- ・新制度の対象者を絞った評価の実施 10月22日～11月24日
- ・管理者検討会 第1回 9月18日 キャリアパス制度概要・評価制度の説明
第2回12月19日 トライアル結果の共有と調整の確認
- ・意見を踏まえた制度調整

7) 施設実習・ボランティア・施設見学等を通じた福角会の魅力発信

- ・施設実習・ボランティア・施設見学等を通して説明会を実施し福角会の魅力発信を行った。

名称	事業所等	人数
施設見学会	松山市立堀江小学校	89名
職場体験	松山市立内宮中学校	46名
ボランティア	学校法人河原学園 河原医療福祉専門学校こども未来科	1名
	聖カタリナ大学 短期大学部 保育学科	5名
	聖カタリナ大学 人間健康福祉学部 社会福祉学科	2名
	愛媛大学 教育学部他	3名
	福角会求人応募者	1名
	旧職員	1名
	福角会祭(一般・企業・学校等)	43名

8) メンター制度の取り組み

- ・メンター・メンティーにラ・ルーチェのチケットを配布してコミュニケーションツールとしての活用を図った。

9) 職員サークル活動助成

- ・職員の福利厚生と親睦融和による人材定着を図ることを目的に以下のサークル活動に対して助成を行った。
- En-Try ○福FUKU HEART ○アウトドアサークル

10) 法人間連携による人材育成の取り組み

- ・それぞれの地域において「地域共生社会」を実現するため、連携法人が連携・協働して次の世代に

おける専門職員を育成するため「つなぐ塾」を開塾し、福角会から2名の塾生がカリキュラムに基づき、定期的に研修を行った。

④ ワークライフバランス・働き方改革等への取り組み

1) 次世代法に基づく一般事業主行動計画の目標策定とその取り組み

計画期間 令和5年4月1日～令和7年3月31日

目標と取組内容・実施時期

目標1 男性職員の育児休業取得率を50%以上とする。

【実績】 66.7%

＜取組内容＞若手職員を対象とした仕事と家庭の両立を図るための研修等の実施。

【実績】 令和6年12月2日 ライフプラン形成支援セミナー

～社内外で働く先輩たちの体験談から～

『はたらく・暮らすを共に大切にするために』を学ぶ

講師 NPO法人 ワークライフ・コラボ 代表理事 堀田 真奈 氏

登壇者による体験談トーク

・社外スピーカー① 松野祐介 氏（株式会社あわしま堂）

・社外スピーカー② 伊藤佑介 氏（サイボウズ株式会社）

・社内スピーカー③ 今宿麻利恵（社会福祉法人 福角会） 参加者16名

目標2 仕事と家庭（介護・育児）の両立を支援する取り組みの実施

＜取組内容＞

・HP等へ福角会で前年度実施した両立支援の取り組みを掲載する。

【実績】男性育児休暇取得者と事業所側との以下対談内容について、ホームページへの掲載を行った。

【地域生活者支援室 編 実施日 令和5年11月15日】

【いつきの里 編 実施日 令和5年11月21日】

目標3 限られた時間で効率のよい働き方の推進（法定の年次有給休暇付与日数が10日 以上かつ年間所定労働日数が6日以上全職員年6日以上の年次有給休暇取得を継続する。）

＜取組内容＞

・効率のよい働き方を推進するための研修を実施する

【実績】 令和7年2月21日 一般事業主行動計画研修 「タイムマネジメント研修」

講 師：㈱いよぎん地域経済研究センター 部長 友近明彦氏

参加者：20名

目標4 誰もが働きやすい職場環境の整備のために相談窓口担当者の育成や外部相談窓口を整備する。

【実績】 令和6年7月10日 両立支援担当者研修 参加者 18名

令和6年8月27日 ハラスメント相談窓口担当者研修 参加者 23名

講師 社労士事務所ひふみ 社会保険労務士 米子真理 氏

NPO法人 ワークライフ・コラボ 代表理事 堀田真奈 氏

2) 女性活躍推進に基づく一般事業主行動計画の目標設定とその取り組み

計画期間 令和5年4月1日～令和8年3月31

（女性活躍推進法に基づく職業生活に関する機会の提供に関する目標）

目標1 管理職に占める女性の割合を43%以上とする。

＜取組内容＞

・多様な雇用形態の採用や就学前までの育児時間勤務の期間延長の取り組みを検討する。

【実績】 育児介護短時間勤務制度における所定労働時間について、希望に合わせて柔軟に設定できるよう以下のとおり規程の変更を行った。

○1日の所定労働時間を6時間以上8時間未満の範囲内で、事業所と従業員との話し合いにより決定した所定労働時間に変更することができる。また短時間勤務中は従業員が希望した場合は休憩時間を以下の通りとすることができる。

・所定労働時間が6時間以下の場合 休憩時間を取得しない、30分又は45分とすることができる。

・所定労働時間が6時間超え8時間未満の場合 休憩時間を45分とすることができる。

（女性活躍推進法に基づく職業生活と家庭生活との両立に関する目標）

目標2 女性職員の育児休業取得率を維持しつつ男性職員の育児休業取得率を50%以上とする。



<取組内容>

- ・若手職員を対象とした仕事と家庭の両立を図るための研修等の実施。

【実績】1)次世代法に基づく一般事業主行動計画の目標策定とその取り組み
目標1と同じ。

(4) 財務状況について

○財務状況を把握し適正な資金の確保と経営管理を行った。

項目	数値	項目	数値
流動比率	326%	事務費比率	9%
預金比率	184%	事業費比率	7%
純資産比率	86%	減価償却比率	7%
総資産対経常増減差額比率	2%	職員1人当たりの年間人件費	4,666,483円
サービス活動収益対経常増減差額率	5%	積立金累計額	1,481,553,000円
労働分配率	94%	設備資金借入金残高	341,526,000円
人件費比率	69%		

～考察～

今年度は3年ぶりの増収増益となった。サービス活動収益は2,163,251,912円で昨年度に比べて107%の増収で、うち保育関係事業は279,856,989円で107%の増収、障害関係事業は1,824,192,608円で108%の増収となり、経常増減差額は95,746,933円で昨年度より264%の増益となった。

法人全体の増収増益の主な要因は、保育関係は公定価格改正による増収と延べ利用人数の増加、障害関係全体では、報酬改定によるサービス報酬の引き上げや処遇改善加算の一本化による増収が主な要因に加えて、生活介護や児童発達支援関係ではサービス提供時間に応じた報酬単価改正になったこと、児童発達支援センターでは、中核機能拠点登録の新規事業の実施が増収の要因になっている。また、積立金等の一部資金を国債や地方債、財投機関債で運用したことも増収増益要因となっている。

一方、人件費は1,499,212,711円で昨年度より104%増加しており、常勤職員・非常勤職員ともにベースアップが人件費上昇の要因である。事業費は148,799,604円で昨年度より116%増加、事務費は201,638,377円で昨年度より105%増加しており、その中で特に給食費では昨年度より106%の増加、光熱水費で昨年度より112%の増加、車両燃料費では昨年度より104%の増加、コロナ検査キット等の購入で保健衛生費は昨年度より165%の増加となっており、その他事務消耗品等も含めて、物価高騰が顕著に表れてきている。

法人全体の経営の安定性から見ると、昨年度と比較して短期の安定性を示す流動比率や預金比率、長期の安定性を示す純資産比率はいずれも増加している。

サービス活動収益では、総資産対経常増減差額比率(経常利益)は、昨年度より1%増加し2%で、サービス活動収益対経常増減差額比率(営業利益)は、昨年度より3%増加して5%となっており、昨年度に比べて改善がなされている。合わせて労働分配率は4%改善し94%、人件費率は3%改善し69%で安定的水準となっている。

(5) 地域貢献について

① 夜間安心サポート事業

- ・在宅で障がい児・障がい者を介護している保護者が疾病、事故その他の事情により一時的に障がい者を介護することが困難になった家庭等に対し、当該施設の空き居室を確保することにより、当該家庭等における障がい者の夜間等のサポートを行う。利用者0名

② 在宅あんしんサポート事業

- ・地域の中で生活する障害児・者に対して、日々の困りごとを気軽に相談できる窓口を設け、早期に適切に対応し、障害児・者の生活の安定に貢献した。

相談方法	年間件数	対象者	延べ人数	相談支援内容	年間件数
訪問	19	障害児	46	福祉サービス利用	45
来所	99	身体	2	障害や病状の理解	101
電話	53	知的	120	健康・医療	87
メール	2	精神	4	不安解消・情緒安定	105
合計	173	高次能	0	保育・教育	31
		その他	1	家族関係・人間関係	12

	合計	173	家計・経済	11
			生活支援	95
			社会参加・余暇	79
			その他	3
			合計	569

③ 地域住民との交流について

- ・堀江地区行事や小学校・中学校行事または堀江地区企業が主催するイベント等に積極的に関わり、地域における社会福祉の推進を図った。

【参加イベント】ほりえ港青空市・福角町納涼祭

- ・法人研修の一部を一般公開し、近隣の福祉事業所や地域住民等の方々に参加をして頂いた。

【参加者】大洲育成園、大洲学園 20名

愛媛県伊予郡砥部町 社会福祉法人 南風会 2名

愛媛県今治市 社会福祉法人 来島会 2名

(6) 防災・減災対策について

① 総合防災訓練の実施

福角会全事業所にて避難訓練を実施し、対策本部と各事業所との安否確認訓練・情報伝達訓練・情報収集訓練を実施した。

○日時 令和6年12月17日（火） 10時30～12時00分

② 法人間連携協定

連携法人は、高知県「社会福祉法人 昭和会」、徳島県「社会福祉法人 柏涛会」、愛媛県「社会福祉法人 大洲育成園」

③ 連携法人合同防災訓練の実施

法人間連携協定に基づき、災害時における法人間相互の対応に関する申し合わせに測り、大規模災害発生後の被害状況に関する情報共有と応援体制の構築について令和6年12月16日から17日の2日間で災害時応援体制訓練を行った。訓練内容については、B I Zシステムを用いて発生直後・発生3日目・発生7日目・発生14日目を想定して通報訓練を行った。その後、各連携法人担当でオンライン会議を行い、通報訓練内容であった、被害状況報告、人的・物資応援依頼を再確認し、応援担当法人及び搬送物資の調整を行った。

④ 非常時の設備確保について

災害時の電力確保として、堀江保育園にて蓄電池を購入した。

⑤ B C P事業計画（風水害編）の見直し

“風水害編”計画について事業所を中心に見直しを行った。併せてマニュアルについても見直しを行った。

⑥ 防災士資格取得について

各事業所において20才から30才代職員1名以上の資格取得を目指し、4名の職員が取得した。

法人全体の防災士数29名（令和7年3月31日現在）

⑦ 危機の初動対応の備えとして、適切な情報共有と状況に応じた連絡や情報収集が速やかに行えるよう、B I Zシステムによる通報訓練を毎月実施した。

⑧ 法人間連携協定の強化

災害時の連携強化訓練として、毎月のB I Zシステム通報訓練を連携法人担当者にも送信をし、使用方法や回答方法などを確認した。

⑨ 災害や感染対策についての研修等実施

各事業所において、規定に基づく災害と感染対策についての研修及び訓練を実施した。

(7) その他

① 人権委員会

1) 人権委員会活動の見える化

広報誌 人権委員会だより（年3回 4月・8月・12月）発行

2) 虐待防止マネジャー研修会の開催

日時 令和7年2月14日 場所 いつきの里（録画配信）

講義 「令和6年 障害者虐待防止マネジャー研修」

3) 障害者虐待の防止と対応時マニュアル・身体拘束適正化マニュアルの作成

法人人権委員会として、虐待防止と発生した際に対応するマニュアルの作成を行い法人内事業所に周知した。

4)啓発活動

啓発活動として、4・5月 11・12月に各事業所単位でイエローリボン運動を実施した。

② リスクマネジメント委員会

1)利用児・者の事故防止

各事業所のヒヤリ・事故集計結果を把握した上で、利用児・者の事故防止における具体的な目標と取り組み内容を決めて、支援・保育の質向上および事故防止に努めた。

2)交通事故・車両事故及び交通事故削減

交通事故・車両事故削減へ向け、安全運転チェックシートの活用や安全運転講習の実施等に取り組んだ。5年度の交通事故・車両事故が14件であったのに対し、6年度は10件と削減できた。(取り組みを開始して以来最少)

また、全利用児・者、職員へ交通事故防止啓発活動としてポスターの募集と投票を行った。個人、団体合わせて応募作品10点、投票数219票(全職員60%)の方にこの活動に参加していただいた。

3)労働災害防止

労働災害の削減に向け、令和5年度に作成した安全衛生管理(労働災害防止)対策チェックリストを用いて事業所ごとに評価および課題・改善点の確認を行うと共に、さらなる充実を目指しチェックリストの見直しを行った。

4)指針の見直し

令和7年度に実施予定の「リスクマネジメントに関する取り組み指針」の見直しに対して、以下の点について6年度より見直し検討を開始した。

- ・事故とヒヤリハットの定義
- ・事故とヒヤリハットのレベル基準

令和7年度、上記事項を含め、指針全体の見直しを行っていく。

5)その他

緊急時対応の備えとして、全委員が上級救命講習会を受講した。

③ コンプライアンス委員会

1)従業者意識調査アンケートの実施・考察

- ・5分野50の質問から各階層の組織や仕事に対する意識を把握し考察を行いまとめを行った。
- ・前回との比較、各階層における意識のギャップを明確化し、組織の改善に着手すべき項目を整理。

調査期間 令和6年6月20日(木)～7月5日(金)

調査回答率95% 考察まとめ公表 令和6年9月26日

2)就学前までの育児短時間勤務の期間延長の取り組み

アンケート期間 令和6年10月10日～令和6年10月31日

結果 育児・介護共に1日の所定労働時間を6時間以上8時間未満の範囲内で、職員の希望に応じて柔軟に時間を決定できるように提案し規則改定をした。

3)相談窓口担当者研修の開催

- ・事業所にて両立支援について気軽に相談ができるための育成指導を実施(担当者研修の実施)

日 時 令和6年7月10日(水)13時30分～16時30分

参加者18名 講師 顧問社労士 米子真理氏

- ・事業所にてハラスメントに関する相談や苦情が適切に対応するための育成指導を実施(担当者研修の実施)

日 時 令和6年8月27日(火)13時30分～16時30分

参加者22名 講師 顧問社労士 米子真理氏

4)キャリアアップセミナーの開催

- ・仕事も生活も大切にするために、目の前の仕事をしっかりこなしながら、さらにその先のビジョンを明確に持てるよう、キャリア形成意識向上と、男女ともに活躍できる職場づくりに繋げることを目的に実施

テーマ 『はたらく・暮らすを共に大切にするために』を学ぶ～社内外で働く先輩たちの体験談から

日 時 令和6年12月2日(月)15時00分～17時00分 参加者16名

【ファシリテーター】NP0法人 ワークライフ・コラボ 代表理事 堀田真奈 氏

【登壇者】 ・松野祐介氏（㈱あわしま堂） ・伊藤佑介氏（サイボウズ㈱） ・今宿麻利恵氏（福角会）

④ 第三者評価事業の受審

・事業の透明性の確保のため、下記事業所は第三者評価を受審した。

- 多機能型事業所 くるみ園 ○松山市立堀江保育園
- 障害者支援施設 いつきの里（障害者支援施設・短期入所事業）
- いつきホームズ ○ウィズ ○のぞみホームズ
- 福角会ホームヘルプサービス事業所
- （障害…居宅介護・行動援護・同行援護）（介護…訪問介護）

2. 年間行事報告

月	日	会議名称	内容等	場所
4	1	辞令交付式	辞令交付	各事業所
4	10	新任研修Ⅰ 参加者 14 名 (内法人外 1 名)	講義「社会人としてのマナー」 (有)能力開発システム研究所 代表取締役 木曾千草 氏 チームコミュニケーション「ラ・ルーチェ新メニューの考案」	いつきの里
4	12	役職員歓迎会	懇親会・意見交換会	松山モノリス
4	22	コンプライアンス委員会	今年度の取り組み	いつきの里
4	23	施設長会	内部監査（自主点検）実施・令和 6 年度内部点検実施・監事監査日程・法人創立 70 周年記念事業・業務用 PC 運用サポート・令和 6 年度職員採用試験概要・令和 6 年度無期労働転換者の確認・クラブサークル・処遇改善における加算の職場環境改善要件	いつきの里
4	30	リスクマネジメント委員会	R5 年度各事業所年間集計結果（考察・対策）・利用児・者の交通事故防止への取り組み・労働災害防止について・指針の見直しについて（5 年度事故共有・R6 年度の取り組み勉強会（上級救命救急講習会への参加）	いつきの里
5	15	人材マネジメント委員会	コア会議進捗報告・行動評価について各事業所の実施報告	いつきの里
5	21	人権委員会	虐待防止部会・身体拘束ゼロ部会にてマニュアルの検討 セルフチェックリストについて・利用児者への不適切な支援・保育にならないための事例集について	いつきの里
5	23	新任研修Ⅱ 参加者 24 名 (内法人外 2 名)	講義「人権・虐待防止研修」 いつきの里・いつきホームズ 管理者 安高泰志 「ラ・ルーチェ新作パン試食会」	いつきの里
5	28	危機管理委員会	令和 6 年度の取り組みについて確認/備蓄食の確保/非常時の設備確保/B C P 事業計画(風水害編)見直し/若手職員防災士資格取得/防災備品及び備蓄食について/各事業所の抱える課題/について/災害や感染対策について、委員会研修及び事業所避難訓練の見学等の実施/B I Z システム通報訓練の実施/その他(石川県能登災害応援派遣の報告)	いつきの里
6	3	監事監査	各事業所運営監査及び法人会計監査の実施	本部事務局
6	10	理事会	決議事項/令和 5 年度法人及び各施設事業実績報告書承認・令和 5 年度会計決算書及び財務諸表承認・福角会各事業所内外装等改修工事の一般競争入札・令和 6 年度第 1 次収支補正書案承認・積立資金の資産運用・定時評議員会の招集 報告事項/福角会創立 70 周年記念式典事業業務委託報告・創立 70 周年記念動画制作業務委託報告・寄附金受入れ報告	いつきの里
6	11 12	つなぐ塾	第 1 回つなぐ塾「入塾式」「本人主体の支援」	昭和会
6	21	新任研修Ⅲ兼 中堅研修Ⅰ 参加者 38 名	【講義】「法人の理念と福祉職員としての心構え」 社会福祉法人福角会 理事長 芳野道子 【発表】「利用児・者主体の保育・支援について」	ネストホテル松山/すし丸

		(内法人外 4 名)	くるみ園課長 江戸卓郎 ウィズ係長 山内陽介 【講義】「スキルアップ研修」 MORE 施設長 青野 一	
6	26	定時評議員会	令和 5 年度法人及び各施設事業実績報告書の報告・令和 5 年度会計決算書及び財務諸表承認・令和 6 年度第 1 次収支補正予算書案承認	いつきの里
7	25	幹部研修Ⅰ 参加者 28 名 (内法人外 2 名)	【講義】「リーダーシップ研修」 社会保険労務士ひなそよ代表社労士 鈴木正幸氏	いつきの里
7	26	施設長会	新キャリアパス制度構築・人事異動・法人創立 70 周年記念事業・マイカー申請の更新手続き	いつきの里
7	29 30	事務研修	事務局体制/報酬改定/処遇改善加算/財務分析	昭和会
8	23	中堅研修Ⅱ 参加者 28 名 (内法人外 2 名)	【講義】「ストレスマネジメント & メンタルヘルス研修」 聖カタリナ大学 教授 秋山昌江氏	いつきの里
9	11	人権委員会	虐待防止マニュアル・身体拘束適正化マニュアルについて 利用児者への不適切な支援・保育にならないための事例集について・各事業所の研修状況報告	いつきの里
9	18	施設長会	新キャリアパス制度構築・人事異動・法人創立 70 周年記念事業・就業規則改正	いつきの里
9	24	全階層研修Ⅰ 参加者 33 名 (内法人外 2 名)	【講義・演習】「危機管理研修」 愛媛県リハビリテーション連絡協議会 事務局長 伊藤孝洋 氏	いつきの里
9	24 25	つなぐ塾	第 2 回つなぐ塾「福祉の職場チームワーク向上研修」	大洲育成園
9	26	コンプライアンス委員会	従業者意識調査アンケートの考察・キャリアアップ座談会の計画・就学前までの育児短時間勤務の期間延長の取り組み・両立支援・ハラスメント相談窓口研修報告	いつきの里
9	30	リスクマネジメント委員会	ヒヤリハット・事故報告各事業所集計結果(4～7 月)・R6 年度利用児・者事故防止への取り組み内容について・R6 年度事故状況の共有	いつきの里
10	17 18	法人間連携協定会議	前期活動の振り返り・後期活動検討	昭和会
10	20	福角会祭	福角会祭	いつきの里
10	22	人材マネジメント委員会	人事考課トライアル説明会	いつきの里
10	22	危機管理委員会	非常時の設備確保状況/B C P 計画(風水害編)見直し/若手職員防災士資格取得/防災備品及び備蓄食の内容見直し/B I Z システム訓練実施報告/法人間連携にかかる総合防災訓練・福角会総合防災訓練計画/その他(シェイクアウトえひめ/コロナウイルス第 5 類移行に伴う福角会マスク着用について)	いつきの里
11	8	施設長会	人事異動・法人創立 70 周年記念事業	いつきの里
11	18 ～ 22	法人間連携	人材交流研修 2 名参加	柏涛会
11	21	中堅研修Ⅲ 参加者 26 名 (内法人外 2 名)	【講義】「労務管理研修」 社労士事務所ひふみ 米子真理氏	いつきの里
11	30	法人創立記念	法人創立 70 周年記念事業 記念式典・記念講演 歌手 木山裕策氏	アイテムえひめ
12	2	ライフプラン形成支援セミナー	講義「はたらく・暮らすを共に大切にするために」を学ぶ 講師 NPO 法人 ワークライフ・ラボ 代表理事 堀田真奈氏	いつきの里

		参加者 16 名	登壇者 ㈱あわしま堂 松野祐介 氏 サイボウズ㈱ 伊藤佑介 氏 松山福祉園 今宿麻利恵	
12	10 11	つなぐ塾	第 3 回つなぐ塾「多様性を学ぶ」	柏涛会
12	17	法人防災訓練	法人総合防災訓練(地震)	全体
12	19	施設長会	新キャリアパス制度構築・人事異動・手当創設・処遇改善手当	いつきの里
12	12	幹部研修Ⅱ 参加者 27 名 (内法人外 5 名)	【講義】「経営管理研修」 社会福祉法人大洲育成園 大洲学園園長 宮脇忠 氏	いつきの里
1	9	危機管理委員会	B C P(風水害編)見直し/法人間連携にかかる総合防災訓練・福角会総合防災訓練報告/B I Z システム通報訓練の実施/令和 7 年度諸準備	いつきの里
1	16	全階層研修Ⅱ 参加者 26 名 (内法人外 2 名)	【講義・演習】「コミュニケーション&チームワーク研修」 ㈱グッドコミュニケーション 代表取締役 中田康晴 氏	いつきの里
1	22 23	つなぐ塾	第 4 回つなぐ塾(先進法人視察)	池田博愛会
1	24	リスクマネジメント委員会	ヒヤリハット・事故報告各事業所集計結果(8~11 月)・R6 年度事故状況の共有	いつきの里
2	5	施設長会	人事異動・令和 7 年度事業計画・資格取得支援制度・就業規則改正・退職説明会	いつきの里
2	5	理事会	決議事項/福角保育園園長退任に伴う新園長の選任・くるみ園指定相談支援事業所開設及び管理者の選任・多機能型事業所くるみ園 児童発達支援事業あんの休止継続・松山市障がい者北部地域相談支援センター運営業務委託の参加表明	いつきの里
2	7	コンプライアンス委員会	就学前までの育児短時間勤務の期間延長の取り組み・キャリアアップ座談会報告・次年度委員会の取り組み計画・各委員今年度を振り返って・従業者意識調査アンケート考察から見る第 3 期中長期計画への取り組み計画	いつきの里
2	12	オリエンテーション	新規採用者へのオリエンテーション	いつきの里
2	13	人権委員会	令和 6 年度 各事業所取り組みの振り返り・令和 7 年度事業計画について・利用児者への不適切な支援・保育にならないための事例集について	いつきの里
2	14	虐待防止マネジャー研修 参加者/16 名	虐待防止マネジャー研修会の録画配信視聴による研修	いつきの里
2	17	法人間連携協定会議	後期活動の振り返り・令和 7 年度活動・つなぐ塾	大洲育成園
2	18 19	つなぐ塾	第 5 回つなぐ塾「卒塾式」「幸せのお手伝い」	福角会
2	21	一般事業主行動計画研修 参加者 20 名 (内法人外 2 名)	【講義・演習】「タイムマネジメント研修」 いよぎん地域経済研究センター 部長 友近昭彦 氏	いつきの里
3	4	人材マネジメント委員会	人事考課トライアル実施報告・令和 7 年度の取り組みについて	いつきの里
3	18	理事会	決議事項/福角会各所修繕工事報告書・令和 6 年度福角会第 2 次収支補正予算書案承認・社会福祉法人福角会 地域連携推進会議規程(案)承認・社会福祉法人福角会職員の資格取得費用等助成規程(案)承認・令和 7 年度資産運用・令和 7 年度法	いつきの里

			人・各施設事業計画案承認・令和7年度福角会当初予算書案承認・任期満了に伴う理事・監事候補者・評議員会の招集・その他・社会福祉法人役員等賠償責任保険契約の継続・65歳以上の管理者給与(令和7年4月1日～) 報告事項/事業所運営規程の変更・福角会創立70周年記念事業・第29回福角会祭・各所修繕等関係・リース契約関係・各所器具備品買い替え・自動車購入関係・業務用PC運用サポート業務委託・令和6年度人材マネジメントにおけるコンサルティング業務委託事業・令和6年度非常食等の調達・令和6年度寄附金受入れ報告・令和7年度食料品等の買い入れに伴う業者との随意契約継続・就業規則変更・人事異動報告	
3	26	評議員会	令和6年度福角会第2次収支補正予算書案承認・令和7年度法人・各施設事業計画案承認・令和7年度福角会当初予算書案承認	いつきの里

【ビデオ聴講による研修会】

研修名	研修内容	参加人数
中堅対象	【講義】「福角会の中堅職員に求められる役割」 社会福祉法人 福角会 理事長 芳野道子	14名
幹部対象	【講義】「福角会の幹部職員に求められる役割」 社会福祉法人 福角会 理事長 芳野道子	14名
新任対象	【事務局説明】「就業規則・各規程の説明」 法人本部事務局労務課事務局員（課長）長野恵理香	6名
中堅対象	【発表】「利用児・者主体の保育・支援について」 保育関係事業所 福角保育園 保育士 安永友香 障害関係事業所 福角会ホームヘルプサービス事業所 サービス提供責任者 山崎晶子	22名
救命救急	応急手当 WEB 講習	12名